

分野:器官系統病態学

主科目 副科目	耳鼻咽喉科学 Otolaryngology	DM_1436	区分	選択必修	授業形態	演習 (講義・実習含む)
------------	--------------------------	---------	----	------	------	-----------------

担当	教授	准教授	講師	助教	客員教授・その他
板橋	◎伊藤 健	持木 将人 (病院准教授)	安井 拓也	峯田 穰治	二藤 隆春 (非常勤講師)
ちば	◎鈴木 雅明				
-					

	耳鼻咽喉科学Ⅰ (1年次)				耳鼻咽喉科学Ⅱ (2年次)				耳鼻咽喉科学Ⅲ (3年次)			
	単位	4単位	配当年次	1年・通年	単位	4単位	配当年次	2年・通年	単位	4単位	配当年次	3年・通年
概要	<p>日本耳鼻咽喉科学会認定の専門医資格を習得し、さらに耳鼻咽喉科学の発展に寄与できる医師を育成することを目標とする。</p> <p>講義では鼻科学・咽頭科学の解剖・生理・画像、鼻科学・咽頭科学に関連する疾患の診断と治療について学ぶ。</p> <p>演習では鼻科学・咽頭科学に関連する疾患の画像診断について行う。</p> <p>実習では鼻科学・咽頭科学に関連する疾患症例の治療を実践する。</p>				<p>日本耳鼻咽喉科専門医認定資格習得のためのガイドラインに示された、臨床能力をつけることを目標とする。</p> <p>講義では耳科学・神経耳科学の解剖・生理・画像、耳科学・神経耳科学に関連する疾患の診断と治療について学ぶ。</p> <p>演習では耳科学・神経耳科学に関連する疾患の画像診断について行う。</p> <p>実習では耳科学・神経耳科学に関連する疾患症例の治療を実践する。</p>				<p>知識、技術をさらに高め、耳鼻咽喉科学において最新の情報を生産、発信できる能力を身につける。</p> <p>講義では頭頸部外科学の解剖・画像、頭頸部外科学に関連する疾患の診断と治療について学ぶ。</p> <p>演習では頭頸部外科学に関連する疾患の画像診断を行う。</p> <p>実習では頭頸部外科学に関連する疾患症例の治療を実践する。</p>			
到達目標	<p>鼻科学・咽頭科学の解剖・生理・画像の知識がある。</p> <p>鼻科学・咽頭科学に関連する疾患の診断と治療の知識がある。</p> <p>鼻科学・咽頭科学に関連する疾患の画像診断ができる。</p> <p>鼻科学・咽頭科学に関連する疾患症例の治療を実践できる。</p>				<p>耳科学・神経耳科学の解剖・生理・画像の知識がある。</p> <p>耳科学・神経耳科学に関連する疾患の診断と治療の知識がある。</p> <p>耳科学・神経耳科学に関連する疾患の画像診断ができる。</p> <p>耳科学・神経耳科学に関連する疾患症例の治療を実践できる。</p>				<p>頭頸部外科学の解剖・生理・画像の知識がある。</p> <p>頭頸部外科学に関連する疾患の診断と治療の知識がある。</p> <p>頭頸部外科学に関連する疾患の画像診断ができる。</p> <p>頭頸部外科学に関連する疾患症例の治療を実践できる。</p>			
事前事後学修	<p>鼻科学・咽頭科学の解剖・生理・画像について予習する。</p> <p>鼻科学・咽頭科学に関連する疾患の診断と治療について予習する。</p> <p>1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。</p>				<p>耳科学・神経耳科学の解剖・生理・画像について予習する。</p> <p>耳科学・神経耳科学に関連する疾患の診断と治療について予習する。</p> <p>1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。</p>				<p>頭頸部外科学の解剖・生理・画像について予習する。</p> <p>頭頸部外科学に関連する疾患の診断と治療について予習する。</p> <p>1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。</p>			
評価方法	<p>受講態度(発表、課題提出) 30%</p> <p>口頭試問 30%</p> <p>実技評価 40%</p>				<p>受講態度(発表、課題提出) 30%</p> <p>口頭試問 30%</p> <p>実技評価 40%</p>				<p>受講態度(発表、課題提出) 30%</p> <p>口頭試問 30%</p> <p>実技評価 40%</p>			

■主な演習(講義・実習含む)

	耳鼻咽喉科学Ⅰ (1年次)	耳鼻咽喉科学Ⅱ (2年次)	耳鼻咽喉科学Ⅲ (3年次)
板橋	水曜日 9 : 00 ~ 12 : 00 鼻科学・咽頭科学演習	水曜日 9 : 00 ~ 12 : 00 耳科学・神経耳科学演習	水曜日 9 : 00 ~ 12 : 00 頭頸部外科学演習
	木曜日 10 : 00 ~ 11 : 00 鼻科学・咽頭科学実習	木曜日 10 : 00 ~ 11 : 00 耳科学・神経耳科学実習	木曜日 10 : 00 ~ 11 : 00 頭頸部外科学実習
	木曜日 14 : 00 ~ 15 : 00 鼻科学・咽頭科学	木曜日 14 : 00 ~ 15 : 00 耳科学・神経耳科学	木曜日 14 : 00 ~ 15 : 00 頭頸部外科学
ちば	月曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 鼻科学	木曜日 13 : 00 ~ 17 : 00 睡眠学	水曜日 13 : 00 ~ 17 : 00 画像診断
	水曜日 13 : 00 ~ 17 : 00 鼻呼吸検査法	木曜日 16 : 30 ~ 17 : 30 症例検討会	金曜日 13 : 00 ~ 17 : 00 耳科学
	水曜日 16 : 30 ~ 17 : 30 症例検討会	金曜日 19 : 00 ~ 20 : 00 終夜睡眠ポリグラフ検査法	曜日 : ~ : 症例検討会
—	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :

教科書・参考書

新耳鼻咽喉科学(南山堂)
新臨床耳鼻咽喉科学(中外医学社)
新図解耳鼻咽喉科検査法(金原出版)

その他履修上の注意事項

実験室としては耳科学に関連する側頭骨研究室・生理研究室を保持している。頭頸部外科学領域等における臨床研究も可能である。また帝京グループの他の研究施設等との連携実績も有する。試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

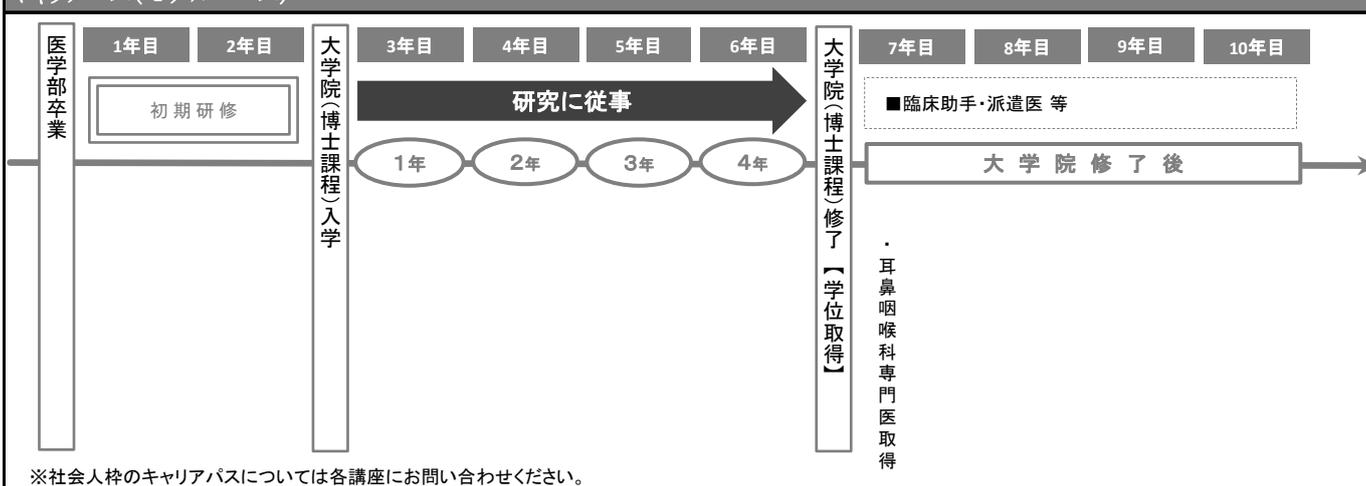
副科目 脳神経外科学、放射線診断学・放射線腫瘍学、リハビリテーション医学(3ヶ月コースないし講義・演習コース)

共通科目

関連する専門医資格

- 1) 日本耳鼻咽喉科学会認定専門医 初期研修終了後4年
- 2) 日本気管食道科学会認定専門医(1.の取得後1年以上)

キャリアパス(モデルコース)



※社会人枠のキャリアパスについては各講座にお問い合わせください。